

地域包括ケアにおけるACP～アドバンス・ケア・プランニング～の実践

～コロナ禍の今だからこそ、初心者から上級者まで、多職種で一緒にACPを学び考えてみましょう～

コロナで入院をすると、家族等の面会も出来ないという状況は変わらず、陽性が判明すると「ACPについての要望」を聞かれ、家族も本人もあわててしまうことも多々遭遇します。

また、平成28年度に岡山市が実施した意識調査では専門職の「ACP」に関する認知度が低い現状がありました。「ACPは医師がするもの」「病院がするもの」と考える人も多いようです。ACPは固定された人が行うものではなく、対象者に関わっているすべての人が行うことができ、その情報を多職種でも共有していくことが大切です。そうすることが医療・ケアチームで本人や家族を支える体制ができ、対象者にとって不安なく安心した望ましい時間を過ごすことに繋がっていくと思います。

11月30日（いい看取り・看取られ）は「人生会議」の日です。この日に、ACPと一緒に学びましょう。

日時 令和4年11月30日（水）18時～20時

方式 オンライン（ZOOM）

対象者 岡山市内の医療機関に勤務するMSW、地域連携室および
入退院支援職員、訪問看護師、薬剤師、介護支援専門員、
地域包括支援センター職員など医療介護関係者

内容 講演「地域包括ケアにおけるACP～アドバンス・ケア・プランニング～の実践」
佛教大学保健医療技術学部看護学科
濱吉 美穂 准教授

グループワーク

質疑応答

申し込み 岡山市医療政策推進課地域ケア総合推進センター

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000032661.html>

所属・名前・職種・連絡先（メールアドレス・電話番号）

期限 11月16日（水）17時まで

岡山市 退院支援職員研修



問合せ 岡山市医療政策推進課地域ケア総合推進センター
岡山市北区北長瀬表町2-17-80 ブランチ岡山北長瀬2階
電話：086-242-3135（平日8:30～17:15）
担当：奥山